

地域への想いのある仲間たちといっしょに苫小牧の魅力を伝えていきたい

株式会社トートー事務機・山口勝次さん

苫小牧市を中心に事務機器・事務用品の販売を生業としながら、運営する地域情報サイトで苫小牧の魅力を発信している株式会社トートー事務機。代表取締役の山口勝次さんに苫小牧での活動や地域貢献への想いについてお話をうかがいました。

■会社概要について教えてください

1992 年に開業し、苫小牧で事務・事務用品の販売を中心に展開している企業で、2014 年に前社長から第三者承継という形で事業を引き継ぎました。苫小牧市役所や教育委員会などを中心に、パソコン、備品などを納品させていただいています。

また、3 年前からもうひとつの事業の柱として、「まいぶれ苫小牧」という、地域情報を発信するウェブサイトを運営しています。苫小牧市と行政情報発信協定を結び、まいぶれで行政情報を見ることができるなど、いろいろな工夫をこらしています。そのほか、上下水道広報事業や苫小牧市こども研修事業の企画、実施なども、市の委託業務として行っています。

■どのような想いで地域貢献をされているのですか？

苫小牧への想いの原点は学生時代に遡ります。私は札幌市出身なのですが、中学卒業後、苫小牧高等専門学校で 5 年間を過ごしました。卒業後、就職をする際、好きなダンスができなくなることをトートー事務機の前社長に相談したところ、好きなことを続けることこそ価値がある、趣味を通して人生設計をするようにと教えをいただきまして。この言葉に感激して、トートー事務機のために頑張りたいと思い、23 歳でこの会社に飛び込みました。

そのとき、会社の方をはじめ、苫小牧の方々がとても温かく迎え入れてくれて、そのときの感謝がこの地域に恩返しをしたいという想いにつながっています。

苫小牧には、いろいろな見どころが点在しています。たくさん魅力を「まいぶれ」をと通して発信しながら、同じ想いの方々と協力してまちを盛り上げていきたいと思っています。

■人材の活用について、御社ではどのような工夫をされていますか？

弊社の場合、従業員たちがそれぞれのセクションごとに主体性をもって、スピーディに仕事をこなしてくれているので、人材の不足感は今のところありません。でも、副業・兼業の活用はいい取り組みなので、機会があったら検討してみたいと思っています。

また、弊社では苫小牧市の「なでしこ就職応援事業」を活用して、子育て中の女性に午前中にチラシなどの配布をお願いしています。仕事には期限を設けていないので、ご自身の都合に合わせて働けますし、チラシを見た方からも「ホームページを変えたましね」「今度、パソコンを買いますね」という嬉しい反応をいただくこともあります。

私自身、今は営業マンを一から社内で育てる時代ではないと思っています。女性やシニア、副業者など、幅広い人材を活用していけたらいいと思っています。

■今後、どのような人といっしょに仕事をしたいですか？

気づいたことに対して「なぜだろう？」と考え、主体的に動いてくれる方といっしょに仕事ができたら嬉しいです。仕事に対して意識を高く持ち、自分事として捉えてくださる方がいたら、ぜひお会いしたいです。

【企業 HP】 <http://www.totojimuki.com/>